

# 恒例!! 「減ちゃんのごみ分別相談所」

生活環境課 ごみ減量推進係

～ 古着の再利用にご協力を～  
～ 不適切なごみの出し方について～



小諸市ごみ減量キャラクター  
「減ちゃん」

## 濡れてしまった古着は… 再利用できない!



皆さん、こんにちは あるいは こんにちは。まず、古着について、みんなにお願いしたいことがあるんだ。不要になった服は、古着に分別してもらっているよね。現在は、主に海外で再利用されているんだけど、みんなにお願いしたいのは、**雨のときは、翌月の古着の収集日に出して欲しい**ということなんだ。コロナ禍以降、古着の買取価格が下がり、濡れた古着は売れなくなってしまったんだ。この古着は、泣く泣く焼却処分しているんだ。古着は、資源として海外に送ることができるんだよ！雨の日は、みんなが協力してくれると嬉しいな。

## ビックリ!こんなものが入っていました…

次は、埋め立てごみとして出されていた「不適切なもの」についてだよ。搬入されたごみ袋のなかに「**注射器**」「**猟銃の弾**」「**車のナンバープレート**」が入っていたんだ。



- 注射器 → 感染性廃棄物で、ウイルス等を感染させてしまう恐れがあるため、**未使用でも病院等医療機関に相談。**
- 猟銃の弾や火薬類 → 火薬類取締法で譲渡や廃棄について決められているため、**警察や銃砲火薬店に相談。**
- 車のナンバープレート → 運輸支局や軽自動車検査協会で交付されたものなので、**それぞれに相談。**

集積所に出せない、クリーンヒルこもろに持ち込めないごみについては、「ごみ・資源収集カレンダー」や小諸市HPを確認してね。それでも分からなければ、生活環境課まで問い合わせせてね。

## 「ゼロカーボンシティこもろ」を目指して②

小諸市では2050年までに「ゼロカーボンシティ（二酸化炭素排出量実質ゼロ）」を目指しています。日本の二酸化炭素排出量の約6割が、衣食住を中心とするライフスタイルに起因しています。ゼロカーボンの達成には、一人ひとりの意識変化が大切です。日常生活でできる脱炭素の取り組みを紹介します!



生活環境課 生活環境係

WARM BIZ

ウォームビズ 過度な暖房に頼らず、冬を快適に過ごすライフスタイル

平成17年度から環境省では、冬期の温暖化対策のひとつとして、暖房時の室温を20℃（目安）で快適に過ごすライフスタイルを推奨する「WARM BIZ」（ウォームビズ）を呼びかけています。



環境省 HP

### 冬のこんな工夫で、あなたも省電力=脱炭素!

- 衣服の工夫 → カーディガン、マフラー、保温効果の高いインナー、ひざかけを着用!
- 飲食の工夫 → 体を温める食材（根菜や香味野菜）・温かいスープやドリンクを摂取!
- 生活の工夫 → 日中は窓から太陽の熱を取り入れ、陽が落ちる前にカーテンなどを閉める! 体感温度は温度だけでなく、湿度や気流などのバランスで変わるため、一般的に、湿度が高くなると体感温度が上昇。お湯を沸かすなどの、加湿効果を活用しましょう!

